



## 主題「前へ、明日へ、世界へ」

副題「心をひとつに希望を持って、チャレンジ 2000！」

東日本区理事 清水 弘一

天高く、馬肥ゆる候、すっかり秋の気配が感じられる頃となってまいりましたが、7つの部会も10月4日の東新部部会を残すのみとなりました。6部会とも、部長と実行委員会が中心となりそれぞれの部の特色を生かしたプログラムを実施されました。部会の前に2000委員会を開催した北海道部部会と北東部部会、メネット会で環境問題特別講演会を開催した関東東部部会、前夜遅くまで青年ワイズも含めた2000プロジェクト・EMC委員会とボーリング大会を開催した富士山部部会、2000プロジェクトパネルディスカッションを開催したあずさ部部会、YMCA新総主事を招いての記念講演会の湘南・沖縄部部会、どれもこれも素晴らしい部会となりました。この部会での盛り上がりや次の部・クラブの活動に繋いで行きましょう。10月の強調月間は「EMC-E」です。特にEについては2000プロジェクト委員会と緊密な連携のもと進めてまいりましょう。また「知人・友人同伴キャンペーン」が10月よりスタートします。今年度の目標達成に向けて全員で英知を出し合い、勇気をもって前進しましょう。

### 4-1 強調月間 EMC-E (クラブ拡張)

ワイズメンズクラブ国際協会はクラブがあつての奉仕団体です。私達の運動を地域に拡げ、新しい地域に新クラブを設立することは、私達の使命であり、達成した時の喜びはこれに勝ものはありません。今年度から各部2000プロジェクトチームは、3年間に亘り毎年度1クラブの新クラブのチャーターを目指しています。いよいよ具体的な行動を開始しており、その成果が期待されます。しかし、新クラブ設立には、地域やクラブによりその方法や手法には違いはありますが、周到な準備と多くの人の労力とチームワーク、そして目的達成のためのあくなき情熱がかかせません。区には、新クラブ設立のためのマニュアル類もそろえてあります。「新クラブ誕生までのモデルプロセス」や「EMCの熱き思い」などを大いに参考にしてください。それにもまして各クラブ皆さんからの情報提供、会員紹介が何よりの励みになりますので、ご支援よろしくお願ひいたします。

### 4-2 「知人・友人同伴キャンペーン」がスタート (2008年10月~2009年3月)

「知人・友人同伴キャンペーン」も今年度で3年目を迎えます。年度ごとにその効果が表れており、今年度は10月よりスタートします。EMC委員会は2000名に向けて、このキャンペーンで後押しします。各クラブは、今年度の目標達成に向けてこの機会を有効に使いましょ。

(会員増強事業主任 久保田康正)

### 4-3 2010年横浜国際大会第5回準備委員会 (HC) 開催

先のデンマーク・ヘアニング国際大会に先駆けて開催されたICM(国際議会)において、横浜国際大会テーマ、ロゴマーク等が正式に承認され、いよいよ準備委員会も2010年8月に向けて本格的にスタートしました。9月19日(金)、ICM承認後初の委員会が日本YMCA同盟において開催され、国際大会のアピールを主導した広報委員会の次の戦略や各実働委員会の今後の計画、スケジュール等が話し合われました。中でもプログラム委員会から出された大会4日間の柱となるべき行程と内容について、さまざまな意見が出されましたが、早急に骨子を固め、HCより来年1月末に行われるICMミッド・イヤー・ミーティングに大会計画書を提出し、承認を得ることになりました。

### 4-4 2009-2010年度次期国際会長に推薦

8月の常任役員会において、国際議員・直前アジアエリア会長の藤井寛敏氏(東京江東クラブ)を2009-2010年度の次期国際会長候補者に推薦することを決定し、国際協会に推薦書を提出しました。藤井寛敏氏は、昨年度初めての挑戦でしたが、おしくも次点となり、今回は再挑戦となります。今後は国際議会における選考を経て、12月の国際選挙に臨むこととなります。各クラブの会長の皆さまには、日本から4人目の国際会長の誕生に向け昨年にも増してご支援くださいますようお願いいたします。

#### 4-5 グッドスタンディングクラブの適用申請について

前項の国際会長の選挙など国際レベルの案件に対する投票権をクラブが持つためには、今半期および直前2半期において最小限15名の会員が必要です。ただし、5~14名の報告済み会員数を有しているクラブは、区理事を通じて国際事務局に適用免除申請をすることにより、投票の権利を得ることができます。該当するクラブには、申請書をお送りしますので、クラブ会長のサイン(ローマ字)をして、10月15日までに東日本区事務所へ返送してください。

#### 4-6 ユースボランティア・リーダーズフォーラムの開催

1987年9月、第1回ユースボランティア・リーダーズフォーラムが開催されてから今年で21回目になりました。今年は9月26日(金)より28日(日)までの3日間、約100名の参加者があり、初めて富士山YMCAグローバル・エコ・ビレッジで開催されました。参加したユースリーダーにはぜひ声をかけていただき、例会などで報告の機会を設けてください。フォーラムの詳細内容は次号でお知らせいたします。

#### 4-7 次期部長・次期事業主任研修会開催

次期部長・次期事業主任研修会が10月25日(土)10時より四谷のYMCA同盟会議室で開催されます。LT委員会でのプログラムもほぼ固まりました。この研修会が終わると次期部長より各クラブに対し、次期部役員の推薦依頼があります。部の円滑な運営のために、早目のご推薦にご協力くださいますようお願いいたします。

#### 4-8 UGP/STOP! HIV/AIDS フォーラム・講演会の開催

UGPへの取り組みも4年目に入りました。東日本区内において今年度は、下記の3カ所で講演会やフォーラムが開催されます。知人、友人を誘い多数の皆さんのご来場をお待ちしております。

##### (1) 東新部部会(ホスト:東京南ワイズメンズクラブ)における講演会

日時 2008年10月4日(土)13:30~  
場所 東京YMCA社会・体育専門学校2F  
テーマ 若者の性について考える  
~子どもたちと語るために~

講師 上村茂仁氏

##### (2) 北海道部エイズ・フォーラム

日時 2008年10月26日(日)13:00~  
場所 札幌市教育文化会館講堂  
テーマ とともに考えよう、エイズについて!  
コーディネーター

札幌セカンドオピニオン・クリニック  
院長・医学博士 霜山龍志氏

##### (3) 甲府ワイズメンズクラブ「エイズ文化フォーラム in 山梨」

日時 2008年11月15日(土)13:30~  
会場 山梨県立大学・池田キャンパス  
テーマ 「エイズ。知ってますか?」

パネリスト 本田美和子氏(国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター医師)  
古屋好美氏(中北保健所所長)他数名

#### 4-9 UGP 献金へのお願い

私たちのUGP運動は、皆さまからの温かいUGP献金で支えられています。昨年度は、東日本区全体で54万円の献金をいただきました。まだまだキャンペーンバッチも在庫があります。クラブ献金と合わせてご協力いただきますようお願いいたします。

#### 4-10 2000 プロジェクト委員会だより

各部の2000プロジェクト委員会も本格的な活動に入りました。

(1) 北海道部 2000 委員会:札幌市内に新クラブの設立のための小委員会を設置し、小委員長に札幌クラブ・柴田伸俊ワイズと9名の委員が選任されました。今後は北海道YMCAの協力も得て委員会とキーマンが中心となって進めることとなります。

(2) 北東部 2000 委員会:仙台地区と宇都宮地区それぞれに小委員会を設置することが決定し、委員の人選に入りました。

(3) 関東東部 2000 委員会:千葉、埼玉、東京の3地区に4クラブの設立を計画し、それぞれ小委員会を設置しました。

(4) 東新部 2000 委員会:町田地区への新クラブ設立に向けて、数回の準備会を重ねています。銀座地区への新クラブ設立は、入会予定者を含めて既に数回の準備会を開催し、具体的に進行しています。

(5) あずさ部 2000 委員会:三鷹・武蔵野市地区 諏訪地区 長野・小布施地区の3地区に分けて展開中です。中でも長野・小布施地区においては、地元有力者の支援を得ながら精力的に進められ、地元で強くアピールするためのイベントを計画中です。

(6) 湘南・沖縄部 2000 委員会:ワイズの空白地域や重点地域を定め、新クラブ設立のため具体的な検討に着手しました。

(7) 富士山部 2000 委員会:清水・富士川地区に新クラブの設立を準備中ですが、確かな新クラブとして発足させるため、詳細な検討に入りました。

#### 4-11 9月には4名の方が入会されました。

静岡:武井多門さん 宇都宮:奥川則夫さん  
東京センテニアル:村上盛史さん、イオンチャンさん。